

国外居住に係る収入申告書

(宛先) 京都市長

記入日： 年 月 日

記入者氏名

下記の収入について以下のとおり申告します。

勤務先や就学先などを記入してください。勤務先など記入できない場合は、就労等の内容を簡潔に記入してください。
例：買付け、語学研修、ダンサー修行 など

ふりがな	ほいく たろう	児童と	父
保育 太郎			
H2年5月5日	滞在目的	仕事のため	
アメリカ合衆国	居住期間	R3年10月1日～R5年9月30日	
○×商事ニューヨーク支店			
収入対象年月	2023年1月から12月	通貨	USドル

通貨を正確に記入してください。

○給与収入（月額） ※給与等収入について、月別に上記記載の通貨単位で記入し、明細を添付してください。

	国内	国外		国内	国外		国内	国外
1月		2.500	5月		2.500	9月		2.500
		2.500	6月		2.500	10月	280.000	
		2.500	7月		2.500	11月	280.000	
		2.500	8月		2.500	12月	280.000	
給与又はその他の特別給与等	国内	560.000	国外					

給与収入（額面）を月額で記入し、賞与等があれば合計額を記入してください。

国内の分は、「円」単位で記入してください。

○その他の所得（年額） ※その他の所得がある場合、以下に記入し、明細を添付してください。

	国内	国外		国内	国外
利子所得			山林所得		
配当所得			譲渡所得		
不動産所得			一時所得		
事業所得			雑所得		
退職所得			その他		

○所得控除 ※控除対象となる項目にチェックを入れ、裏面の詳細を記入してください。

人的控除以外		人的控除	
☐ 雑損	☐ 小規模企業共済等掛金	☒ 基礎	☐ 配偶者
☐ 医療費	☐ 生命保険料	☐ 障害者	☐ 特別控除対象配偶者
☒ 社会保険料	☐ 地震保険料	☐ 寡夫・寡婦	☐ 扶養親族
		☐ 勤労学生	

※ この申告書は、利用者負担額の重要な資料となるため、該当部分についてもれなく記載してください。
※ 国外居住期間が1月から12月でない場合も、国内所得も含めて1月から12月すべての申告をお願いします。
※ 虚偽の記載を行った場合には、保育施設・事業所を利用できなくなったり、保育に要した費用の全部又は一部について、京都市から返還を求めることがあります。

児童氏名(連名可)		施設・事業所名	
-----------	--	---------	--

必ず記入してください。

所得控除詳細

《人的控除以外の所得控除項目》

※控除対象となる項目にチェックを入れ、対象年度内に支払った金額を記入し、明細を添付してください。

項目	支払金額	項目	支払金額
☐ 雑損		☐ 生命保険料 (平成24年1月1日以 降に締結した契約)	
☐ 医療費		☐ 生命保険料 (平成23年12月31 日以前に締結した契約)	
☒ 社会保険料	41,199	☐ 地震保険料	
☐ 小規模企業共済等掛金			

《人的控除項目》

※対象となる項目にチェックを入れ、必要な項目を記入してください。

本人		扶養者	
■ 基礎控除		☐ 障害者 (人)	
☐ 障害者	表面でチェックを入れた所得控除について、該当するところにチェックを入れてください。	☐ 配偶者	表面でチェックを入れた所得控除について、該当するところにチェックを入れ、人数を記入してください。
☐ 寡婦（所得）		☐ 老人配偶者	
☐ 寡夫・寡婦		☐ 特別控除対象	
☐ 勤労学生		☐ 扶養親族 (人)	
		☐ 特定扶養親族 (人)	
		☐ 老人扶養親族 (人)	
		☐ 同居老親等扶養親族 (人)	